

## 二〇〇六年度展覧会開催報告

### 早稲田大学図書館展示部会

今年度は「古典籍総合データベース」公開記念展示を中心に、いくつかの展覧会を開催した。大学においても、「文化事業センター」の発足、「大隈タワー」の中に設けられた展示設備である「125記念室」のスタートなどが特筆される。

#### 古典籍総合データベース公開記念 蘭学者と蘭学資料

会期 二〇〇六年三月二三日（木）～五月一〇日（木）

会場 早稲田大学総合学術情報センター展示室

二〇〇五年度にWEB上に公開された蘭学資料の中より、厳選約五〇点を展示。どれも洋学研究上の一級資料であり、重要文化財を含む。

#### 大隈記念タワー竣工特別企画 大隈重信展

会期 二〇〇六年三月二五日（土）～六月二四日（土）

会場 早稲田大学大隈記念タワー一〇階 125記念室

新設された125記念室の「こけら落とし」の展示会で、大学が主催、図書館、会津八一記念博物館、大学史資料センターなどが協力し創立者大隈重信にかかわる資料を出品。図書館か

らは大隈文書、維新志士遺墨など。記念ビデオも制作された。

#### 双六 近代日本の人生ゲーム

会期 二〇〇六年一〇月二〇日（金）～一二月二日（火）

会場 早稲田大学総合学術情報センター展示室

忘れられた遊び「すごろく」に焦点をあて、幕末から明治、大正にかけて時代の雰囲気をつたえる「絵双六」約40点を出品。きわめて好評だった。

#### 古典籍総合データベース公開記念 曲亭馬琴と江戸の文人たち

会期 二〇〇七年一月二五日（木）～二月二八日（水）

会場 早稲田大学総合学術情報センター展示室

古典籍総合データベース二年目は「文学」の部で、ことに充実している江戸文学の資料を展示。とくに「曲亭叢書」中の馬琴自筆資料・生資料は早稲田ならではの圧巻といえた。

ひきつづき、記念の年である二〇〇七年も意欲的な展示を企画している。